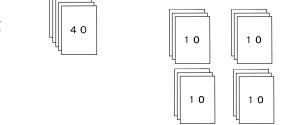
わり算の筆算(2)



1 ちえ先生は、40さつのノートを20人いるクラスの全員に同じ数ずつくばること にしました。そこで、ちえ先生は、クラスのかずゆきさんと40÷20の計算のしか たについて話し合いました。次の文は、ちえ先生とかずゆきさんとの会話です。①~ ③にあてはまる数を書きましょう。

【ちえ先生】

「40は10を何こ集めた数 ですか。」



【かずゆきさん】

「(① 4) こです。」

【ちえ先生】

「はい、そうですね。それでは、20は10を何こ集めた数ですか。」

【かずゆきさん】

「(② 2)こです。」

【ちえ先生】

「そうですね。それでは、 $40 \div 20$ を10をもとにして考えてみましょう。 式はどうなりますか。」

【かずゆきさん】

「(①
$$\mathbf{4}$$
) ÷ (② $\mathbf{2}$) = (③ $\mathbf{2}$) になるので, $4 \ 0 \div 2 \ 0 =$ (③ $\mathbf{2}$) だと思います。」

【ちえ先生】

「そのとおりです。1人(③ 2)さつずつくばることになりますね。」

2 次の計算をしましょう。

 $(1) 90 \div 30$

 $(2) 150 \div 50$

(3) (3)

 $(3) 240 \div 60$

 $(4) \ 490 \div 70$

4

7)

)

)

3 次の計算について、①、②の部分が正しければ○を、まちがっていれば正しい数を 書きましょう。